

# 標十五句

松岡隆子選

道 変へて帰るも桜吹雪かな  
おほげさにあはせる花冷えのコート  
働くに遊ぶに佳けれ水温み  
野に佇ちて齢もろともかげろへる  
熊笹を倒し奔れる雪解川  
西行忌人みな花の過客とぞ  
グラシンに透くる背表紙水温む  
花疲れ誰へともなく息洩らす  
搗きあげし草餅雨となりにけり  
回廊に花冷の昼ありにけり  
桜木の咲き定まるといふ姿  
湖の昏き水より蘆の角  
はくれんの終のひとひら風が攫ふ  
桜薬降る逢へぬ日に慣れもして  
手術着の身に添はざりし若葉寒

渡辺あつ子  
川上昌子  
高橋愛子  
鈴木綾  
廣瀬ハツミ  
植草京子  
平沢千恵子  
染谷晴子  
佐藤郭子  
唐木和世  
菊池京子  
町田洋子  
小村絹代  
醍醐喜美枝  
宮崎美智子